



広安里

発行 釜山日本人学校

釜山広域市水営区民楽洞 173-8

TEL 051-753-4166

FAX 051-756-4851

<http://user.chollian.net/~pusjpnsc>平成
19年度
第5号

釜山にいるから出来ること、 体験出来ることを探しましょう

学校運営委員長 竹内 直樹

釜山日本人学校の保護者、先生、関係者そして生徒のみなさま、はじめまして。今年度後期より「釜山日本人学校 学校運営委員長」を務めることになりました竹内 直樹と言います。釜山日本人学校では1年生であるにも関わらず、この大役を務めさせて頂くことになりましたので、よろしくお願いいたします。

私は会社に入社以来8回の転勤を重ね、家族と数回の引越し(転校)を経験しました。今回はその中のアラスカ駐在時代の話の少しさせて頂こうと思います。

15年程前にアメリカのアラスカ州アンカレッジで勤務をした経験があります。アラスカはアメリカの地図を見ただくと分かるのですが、カナダが間にあり所謂アメリカとは地続きでは有りません。また、北緯60度と非常に北に位置した場所にあるため(注 札幌は43度)、季節の移り変わりが日本や韓国とはまったく異なります。

1年の内、春は5月から6月、夏は7月から8月、秋は9月から10月、冬は11月から4月になります。皆さんは、冬が長く雪が多いと大変に思われるかも知れません。しかし、自然は素晴らしい。短い夏、長い冬にはそれぞれ、その時期でしか経験出来ない事が沢山ありました。

春は長い冬の雪解けと同時に、生命が息を吹き返します。川の氷は溶けて水が流れ、山は緑に変わります。一面の銀世界が緑に変わる時期の緑は、心に安らぎと生命の誕生の感動を与えてくれました。

そして夏が来ると生活は大きく変わります。夏は1日中空が明るくなって白夜(びやくや)になります。子供達は夜の12時になっても外で遊んでいます。もちろん、夜の12時まで勉強も出来ます。太陽は東から出て西に沈むことなく、西北東と回って行きます。大人も夜の9時頃まで、ゴルフしたり、芝刈りしたりと、誰もが寝不足になります。秋は紅葉のシーズンと同時に、鮭釣りのシーズンです。シーズンの最初にシーズンパス(許可書)を購入します。また、1日に釣って良い鮭の数も決

められています。日本と違い、アメリカの鮭釣りはスポーツで、ルールが決まっています。多く釣った人は、鮭を川に返すこととなります。なお、メスの鮭は卵=イクラ(正確には筋子)があるので、日本人は釣れると喜びます。でも、アメリカ人はイクラを食べる習慣があまり無いので、川に捨ててしまいます。この時期の鮭は産卵のために、海から川の上流へと泳いで行きます。鮭は生まれて2~3年間は海で過ごし、産卵のために生まれた川に戻ってくると言われています。海から戻ってきた鮭の数たるや凄いもので、川が鮭の行列で赤や銀色になることもあります。

冬は日が短くなります。1番短い日は10時過ぎに太陽が昇り、15時頃に沈みません。そのため、会社や学校に行く時も、帰って来る時も外は暗くなっています。私はアラスカでアイスホッケーをしました。日本人会や地元の子供達と一緒にゲームをしました。大人は子供達に出来ないませんでした。そして、冬の一番の楽しみはオーロラです。オーロラは1年中出ているのですが、夏は白夜のため肉眼では見えません。オーロラは雲が無い、深夜2時頃が良く見えます。色も赤、緑、白とその時その時でまったく違います。皆さんが知っているオーロラはカーテンのようなイメージだと思います。一度だけオーロラが真上に見えたことが有りました。これらは今思えば全てが私にとって貴重な経験であり、思い出になりました。

生徒のみなさん、海外で日本人学校に通うことは人生で貴重な経験です。そして、韓国の方と一緒に活動するのは、さらに貴重な経験です。皆さんも釜山でしか経験出来ないことに、積極的にチャレンジしてください。そして、色々な出会いや、思い出を沢山作ってください。そこから新しい発見が生まれ、将来に役立つことが必ず有ると思います。私も釜山でしか経験出来ないようなことを探して、皆さんと一緒に成長していきたいと思っています。